

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	稲葉 吉隆
2. 研究課題名	経皮的胃瘻造設における胃壁固定具ガストロペクシーの評価
3. 研究の目的・方法	経皮的胃瘻造設において胃壁固定具として使用したガストロペクシーの実行性・有用性を調査する。 研究期間：平成29年5月18日から平成29年7月8日 (遺伝子解析：行わない)
4. 研究の対象となる方	平成28年11月から平成29年4月までの間に当院でガストロペクシーを使用した症例。
5. 研究に用いる検体・情報の種類	検体名(診療録、画像データ) 診療情報内容(胃瘻使用期間、合併症等)

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会、遺伝子解析研究倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。  
個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。  
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室  
倫理審査委員会事務局

住所：〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号

FAX：(052-764-2963)

e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)